

「なおしタル N」

「NAOSHITARU N」

「なおしタル N」は、使用時に所定量の水を加え、練り混ぜることにより使用できる、特殊ポリマー系（従来のポリマーセメントモルタルに使用しているエマルジョンとは異なる）のプレミックスタイプ断面修復モルタル材です。

高い強度性能で付着強度にも優れ、なおかつ高い無収縮性能を有し、建築構造物のかぶり補修、豆板補修、建築耐震補強の壁、柱の増し厚（コンクリートの代替）、Pc部材の欠け補修等に使用することができます。

特 長

1. 高いチクソトロピー性を有しているため、ダレが少なく、容易に厚塗り施工ができ工期短縮につながります。
2. 吹付け工法、左官工法のいずれの施工方法を用いることができます。
3. 無機系材料構成のため、高強度性能、耐火性に優れています。
4. 無機系材料構成のため、圧縮強度、ヤング係数等、コンクリートに近い物性値を有しています。
5. 施工直後の乾燥によるひび割れ抵抗性が高く、長期においても高い無収縮性能を有しています。

用 途

- 建築構造物のかぶり補修（5mm 以上可能）、コアボーリング後の孔補修、はつり後の補修
- 犠牲陽極設置後の断面修復、電気防食工事
- 床面表層保護・目違・不陸調整、凹凸部の平滑化
- 建築耐震補強工事、繊維補強後の表面被覆

仕 様

1袋あたりの練上り量			1㎡あたりの使用量		可能施工厚（mm）※2	
「なおしタル N」 （kg）	水 （kg）※1	練上り量 （ℓ）	「なおしタル N」 （kg）	水 （kg）	垂直面	天井面
20	2.9	約10.5	1900kg（20kg×95袋）	280	5～150 （～200※3）	5～150 （～150※3）

注1 練り混ぜ水は、環境温度、施工方法により変動します、20kg 入袋1袋あたり2.5～3.2kg の範囲を目安にご使用ください。

注2 可能施工厚の最大値は、吹付け施工によるものです、コテ施工の場合は、最大値の約1/3の数値になります。

注3 耐震補強工事における吹付け施工で、施工断面の途中に補強鉄筋を介している場合の可能施工厚です、天井面は、施工厚が80mmを超える場合は、1時間程度空け、2回以上に分けて施工します。

施工方法

1. 施工する面は必ず粗面処理を行い、湿潤状態にしてください。
2. 20～30mm を超えて厚塗り施工をする場合、アンカーピン、ワイヤー等の剥落防止対策を検討してください。
3. 鉄筋が腐食している場合は、適切な防錆処理を行ったのち施工してください。
4. 「なおしタル N」の練混ぜは、ハンドミキサまたはパン型ミキサを用い、練混ぜ時間120～180秒を目安に練混ぜたのち、湿式吹き付けまたはコテ塗りで施工してください。
5. 施工後は必ず適切な養生を行ってください。特に直接風のあたる場合は、シート、ビニール等で養生してください。養生ができない場合は施工後、被覆養生剤の使用をお勧めします。

物性試験例

水量 (kg/袋)	練上り温度 (°C)	モルタルスランプ (mm)	環境温度 (°C)	圧縮強度 (N/mm ²)		付着強度 (N/mm ²)	長さ変化
				7日	28日		28日
2.9	21	37	20	36.1	54.5	2.52	-150×10 ⁻⁶

※ 物性試験例の数値は、品質を保証するものではありません。

モルタルスランプ： JIS A 1171 (ポリマーセメントモルタルの試験方法)

圧縮試験： JIS A 1108 (コンクリートの圧縮強度試験方法、20°C、湿度 60%、気乾養生)

長さ変化： JIS A 1129 (モルタルおよびコンクリートの長さ変化試験方法、供試体作成後、翌日基長にて測定)

付着強度： 建研式 (300×300×50mm コンクリート平板母材 t=10mm 20°C、湿度 60%、気乾養生)

使用上の注意事項

1. 水量は、環境温度、施工方法に応じて試験練りを実施の上、決定してください。また、練混ぜ水には上水道水またはこれに準じた水を使用してください。なお、「**なおしタルN**」の目視での柔らかさは、通常のもルタルに比べ、やや硬く見えますのでご注意ください。
2. 本製品の保管方法は、セメントと同様に保管し、破損した袋の製品は使用しないでください。
3. 取扱いおよび施工には、必ず、防塵マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護用具を着用してください。
4. 本製品が目に入った場合、皮膚に付着した場合は、速やかに洗浄し、専門医の診察を受けてください。

包装形態

20kg 入 防湿袋

なおしタル工法研究会



株式会社ニューテック

〒174-0056 東京都板橋区志村1-2-9

TEL 03-5918-9688 FAX 03-5918-9687

<http://www.kknewtech.co.jp/> E-mail info@kknewtech.co.jp